

2017-18 RIテーマ ロータリー：変化をもたらす

碓氷安中ロータリークラブ週報 NO. 883

会長 櫻井幹男 幹事 室橋信好

RI承認 1998年4月15日(平成10年)



ロータリー：
変化をもたらす

◆例会場 並木苑 TEL 027-382-0730 木曜日 12:30~13:30
◆事務局 安中市原市587-1(株)並木2F TEL 027-380-1322 FAX 027-380-1323
E-mail usuiannaka@rid2840.jp ホームページ www.rid2840.jp/usuiannaka

2017年7月13日(木) 第2回例会

◆点鐘

◆ロータリーソング 我らの生業

◆ご来訪者紹介

安中RC会長 松岡将之



今年度の田中ガバナーが他クラブへメークをしてくださいという事でしたのでまずは碓氷安中RCさんへメークさせて頂きました。宜しくお願いいたします。

オブザーバー(株)並木 静大樹さん

みなさん、こんにちは。皆さんの事は存じ上げておりますが、今回オブザーバーとして勉強させて頂きますので宜しくお願いいたします。

◆会長挨拶

皆さん、こんにちは。田中ガバナーがメークしなさいというのは常に言ってますが我々のクラブは毎年東京のクラブへメークに行っています。今年もどこかで行けたらいいなと思います。土日ではないので、都合のつかない方もいるかと思いますが、なるべく早めに予定をお知らせしますので是非東京へ行きたいと思っておりますので、宜しくお願いいたします。

先日前年の打上げという事で新潟へ4名で行って来ました。天気も良く新潟市内は七夕のイベントをやっておりました。次の日は寺泊へ行ってカニを食べて来ました。次回もまたご参加お願いします。管理運営セミナーがありました。どうしても出席出来なくて篠原さんが出席してくれました。事務局の話が主だったようです。ガバナー事務所が大変忙しいので、なるべく電話はしないでメールをお願いします。定時5時で帰るのでそれ以降は留守番電話になる。ということです。会長賞に登録して下さいということです。進めて行きたいと思っております。ガバナー事務所もシステムが電子化されて、簡潔になるようです。本日は静さんの卓話をお願いしておりますので、宜しくお願いいたします。

今日は何の日というのを毎回話そうと決めましたが本日は日本標準時制定記念日だそうです。東経135度に設定して日本国はその地明石で時間を制定した日だそうです。

今日は宜しくお願いいたします。

◆幹事報告

*ガバナー事務所より 会員増強維持に関するアンケートご協力のお願い

*ハイライトよねやま208号

*米山記念奨学会より

「ロータリー米山記念奨学会50年のあゆみ」 1冊=1800円 是

◆出席報告 会員数 10名 出席数 7名 出席率 70%

◆委員長報告

*ニコニコボックス 報告

安中RC会長 松岡将之君より頂きました。

菅田秀樹会員 ポールハリスフェローを頂きました。

*菅田会員

20周年の時にカンボジア地雷除去を検討していると思いますが、代表の高山さんの活動をコピーしてきました。芋を作って焼酎を作り日本にも輸出できるようにしたそうです。テレビでも紹介されましたのでお知らせいたします。

◆卓話 静会員

みなさん、こんにちは。卓話という事で二つお話させていただきます。一つは財団補助金委員会の事です。もう一つは磯部築に関してです。

財団委員会への出向ということで軽い気持ちでございました。大変だという話も聞いていましたが、何とかかなると思っておりました。ところが年度が始まる前に集められましてちんぷんかんぷんでした。というのは内容ではなく、前年から当年度へ引き継ぐための打ち合わせ。詳細にわたる審査の状況にずっと付き合うのですが、発言の機会がゼロ、何上に集められたのか。次は夢計画セミナーの発信側。そこでへそが曲がりかけていましたが、大量の書類が届くにあたり意味が全く分からず、その時点で完全にへそが曲がっていました。やらなくてはならないことが山積みになって行く。書類の高さが50センチくらいでした。全クラブの全申請です。取りあえず作業を進めるためにサインすることを延々としておりました。実際にサインした書類に不備が出て来る。途中で柳生さんにバトンタッチをと思ったのですが、代理出席は絶対にいけないと諭されました。

板垣さんにやってくれるよと言われ、会社のスタッフにも手伝ってもらう。代わりにメールを送ってもらったりしておりました。

たぶん書類内容は過去最高だったと思います。故豊川ガバナーが始めて、日本の地区では初めて過去にない、日本一、世界一だと言っておりました。最後はよかったよかったで終わりました、ほとんどの方が次年度に引き継ぐ。46クラブすべてが受託されましたが、一つ引っかかったのは、藤岡北クラブさん。〇〇八幡様の施設をPR（重要文化財）のパンフレット作製。最終審査あたりで、これはまずい。ニュアンス的には微妙なもの、絶対通してはいけないというのが大半になりました。でも気持ちよくまた寄付をしてくれるかということになると、やっぱり大きな目で見あげてはいかがでしょうということになりなんととは通りました。

前年度ご苦労頂いた事務局長の板垣さんは3年位ガバナー事務所をちゃんと立ち上げるという事で尽力いただき、今度は財団の膨大な資料が増えてしまって押しつぶされそうになった事務局を委員会に投げるためにウェブ申請しましょうということでやっています。最後の挨拶でこれから20周年がありますので、ここで少しお休みをしてまた戻ってきて

もいいかなというところまでへそが戻ってきておりますと言ったらみなさん苦笑しておりました。2倍の人数がいてもいいのでは、集まるたびに6～7時間の打ち合わせをしないと間に合わない。スタッフの数とアンバランスだと思います。よくわかったプロの人がやっても難しい状況にあると思います。審査に時間をかけるのではなく、各クラブがより良い事業に一生懸命力を注いで、お金の部分にはきちんと単純に審査して出せるような仕組みを必要ではないかなと思います。一つの案件に2～3時間抱えるようなイメージが今年ありましたので、簡素化して頂くとありがたいなと思います。

一年間大変お世話になりありがとうございました。安中RCさんと共同の事業をやらせて頂き名を連ねることが出来たというのが最大の成果だったなと思います。

続きまして、磯部築の事です。7月11日にオープン、私どもが運営させて頂いて5年目になります。去年はシーズン中の売上げが2千万円を超えました。地方創世の予算を頂くためには毎年5%ずつ増やせと言われ、毎年増えていけば補助金が続くがうまくいかないと黄色信号が灯って行く。今年は2千百万円です。イベントを7ついたします。第1弾はお花見でしたが雨で流れてしまいました。オープニングイベントとして新島学園の弦楽部で演奏して頂きました。先日あさひ第二保育園の学童クラブの子供たちに協力していただき食育のイベントをさせて頂きました。子供たちが築に来るとい事がほとんどないので、和田宮司に鮎の供養祭をしてもらいました。鮎に串を刺すというのを見てもらい命を頂くというのを味わっていただき新聞にも取り上げられました。これから行うイベントは7月末に浴衣のイベントです。安中市の観光キャンペーンレディや浴衣を着る趣味のかたに集まって頂き、ふだんあまり来ない方に来てもらい写真を撮ってフォトクリップにあげてもらい来年も来たいと言ってもらえるようなイベントにしたい。次は磯部花火大会の観覧席を200席作ります。ゆったりして花火を見るシチュエーションは珍しいです。また、9月に太々神楽を見ながらお月見をするイベント。9月の最後にバイオリンと落ち鮎のイベントです。今年は今までと違うメニューになっております。普通築というのは料理人がいませんが、並木苑の料理人がシーズン張り付いてやるので、こんな演出が提供できるかなと思います。業者さん含めて何人かデモンストレーションやりましたが他のところではない特殊な設営ですねということです。ワンシーズン終わってお客様の反応はどうかというところが楽しみでもあります。あの施設は磯部ガーデンの創業者櫻井さんが企画をして設計させたものです。京都の料理屋さんは必ず入口に食材、次にさばいている所その先に会計があって、お客様に召し上がっていただくところ、という順番に設計されていますが、今まで修正を加えながらそうでないものになっていたのを元に戻したというのが今年の状況です。8月には昼間の2時間くらいの宴会で8千円。女性を入れて食べるだけではなく2時間ゆったり過ごして頂き信越線で帰る。まずは高崎から。自分で試してみようかなとも思います。今年初めて観光客にアピールしてみましようという企画です。50年やってきたものを変えたので、いいのかどうか直接感想を頂ければありがたいです。20年位前に3千万円位の売上げが記録に残っています。

20分位卓話させて頂きました、ありがとうございました。

◆点鐘